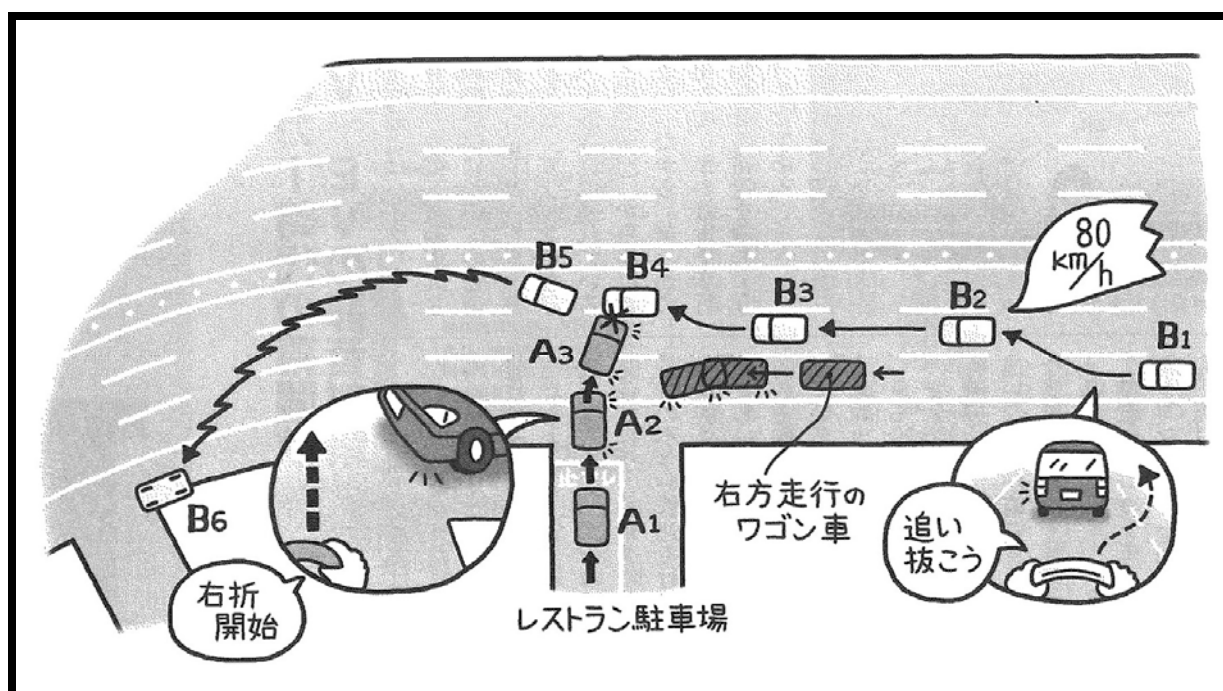


■事故の概況



事故類型：出会い頭

発生日時：金曜日 昼過ぎ

当事者A：軽乗用車 20歳代 男性

当事者B：軽乗用車 30歳代 男性

■ 事故の概要

Aはレストランの駐車場から、片側3車線ある道路へ直接右折しようと、手前で一旦停止し道路右方を確認しました。右方の3車線あるうちの第1車線を走行してきたワゴン車が左折の合図を出して減速し、そして停止したのが見えました。Aはワゴン車が自分のいる駐車場へ入ろうとしていると考え、道路右方には他の車両が見えなかったので、安全と判断し右折を開始しました。

一方Bは、片側3車線の主要地方道の第1車線を、時速約80km（規制速度50km）で走行中、前方を走るワゴン車が停止したのを発見して、追い抜くために右側の第2車線に進路変更し、その右側を通過しようとしたところ、レストラン駐車場から出てきたAに気付かず出会い頭に衝突してしまいました。

■ 事故から学ぶ

駐車場などの道路外から交通の頻繁な道路を横断したり、右折で進入することは、交通事故の未然防止のためには極力減らすようにしたいものです。

逆に、右折で道路右側の駐車場などへ入ることも後続車両への迷惑になる場合があるだけでなく、わき見運転などの後続車両に追突されることもあり、もし追突されれば対向車線にはじき出され重大事故になる可能性もあります。交差点以外での右折の機会は少なければ少ないほど安全運転に繋がることになります。